




# 令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 山口県 】

学校名【 宇部市立西岐波中学校 】

|                    |   |
|--------------------|---|
| 1 実践テーマ            | I・II・III・IV・ <b>V</b> （複数選択可）   |
| 2 実施対象者<br>（学年・人数） | 第3学年4学級141名   |
| 3 展開の形式            | ○学校における活動<br>・教科名（ 保健体育 ）   |
| 4 目標<br>（ねらい）      | ○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたオリンピック・パラリンピック教育を推進し、運動・スポーツへの関心を高めることで、子どもの運動習慣の定着・改善を図る。<br>○著名なスポーツ選手によるデモンストレーションや講演から、自らの生き方について考えるとともに、運動や体力向上についての意欲を高める。   |
| 5 取組内容             | <p>(1) 事前学習</p> <p>①バドミントンにおける基本的技術の習得に向けた体育学習</p> <p>②トップアスリートの人生観（道徳）</p> <p>(2) 運動教室の実施</p> <p>①デモンストレーション（公開演技）</p> <p>○選手によるダブルス対戦</p> <p>○高速スマッシュのレシーブ体験</p>   <p>②アスリートを講師としての運動体験</p> <p>○選手との連続ラリー練習</p> <p>○選手とのシングルス対戦など</p>  |

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
| <p>6 主な成果</p>                    | <p>(1) アンケートの結果<br/> ○事後のアンケートでは、「とても興味がある、または、興味がある」に回答した割合が高い(80%を超える)設問が、3つあった。<br/> ・「社会や人のために役に立つことをしたい」(89%)<br/> ・「運動やスポーツをすることやみることに興味がある」(84%)<br/> ・「オリンピックに興味がある」(81%)<br/> このことから、トップアスリートと交流したことやスポーツに対するチームスタッフの姿勢にふれたことによって、運動意欲を高めたり、選手・チームや自らの生き方を前向きにとらえたりすることができたことがわかる。</p> <p>(2) 感想文の内容から<br/> 選手の技術、指導を受けたことによって「感動した」こと、「できるようになった」こと、「楽しさを感じたこと」とともに、トップアスリートとの交流に感謝する言葉が記述されていた。<br/> ・わかりやすく説明されたり、打ちやすい打球を返してくれたり、時には強く打ってくれたり、いつもの授業では考えられない程勉強になった。<br/> ・今回の体験で、バドミントンやスポーツの大切さ、すばらしさを改めて感じた。<br/> ・不安だったけれどとても優しい選手の皆さんのおかげで興味をもてたし、充実した時間を過ごすことができた。<br/> ・ダブルスの試合で、コンビネーションや選手をコントロールするショットがとても印象に残りました。選手の皆さんと一緒にバドミントンができて楽しかったです。今回の体験を一生の思い出にしたいと思います。</p> |
| <p>7 実践において工夫した点<br/>(事業の特色)</p> | <p>○密集を防ぎ、かつ、参加生徒が十分に運動体験できるプログラムを作成した。(アスリートによるデモンストレーションは、全体で行い、運動体験は12の小グループ編成とした。選手や監督、コーチ計12名が各コートに分かれて指導する。)<br/> ○体育学習で取り組んだ種目(バドミントン)の体験とすることで、より運動への興味関心が高まる。また、学んだことが事後の体育学習での更なる技能の高まりにつながっている。</p>   |
| <p>8 主な課題等</p>                   | <p>○今年度は、感染症拡大防止の観点から、3学年生徒に限定した取組となった。全学年での交流、運動体験となることが望ましい。</p>   |
| <p>9 来年度以降の実施予定</p>              | <p>○年間を通して、オリンピック・パラリンピックについて学ぶ機会を設定していく。</p>  |